

太田川河川事務所
記者発表・配付資料

記者発表資料

令和3年 9月 7日

■ 同時発表先 : 合同庁舎記者クラブ、広島県政記者クラブ、中国地方建設記者クラブ

高瀬堰の主ゲート設備における一部破損について

太田川河川事務所が管理する高瀬堰において、令和3年9月6日に2号主ゲート設備において、右岸側の下部主ローラの脱落がありました。今後、破損の原因等を調査し、早期に復旧するとともに再発防止策を実施する予定です。

なお、高瀬堰の洪水を流す能力および上水道用水、工業用水の取水等には支障ありません。

<問い合わせ先>

国土交通省 中国地方整備局 太田川河川事務所



太田川
シンボルマーク

TEL082-221-2436(代表)

副 所 長

【担当】施設管理課長

建設専門官

さいとう
芥藤

かざまさ
一正

ほり
堀

かつや
克也

やまがた
山形

かつみ
勝巳



小瀬川
シンボルマーク

別紙

高瀬堰の主ゲート設備における一部破損について

1. 発生事象

2号主ゲート設備の右岸側下部の主ローラが脱落していた。

2. 確認日時

令和3年9月6日(月) 16時15分頃に確認

3. 破損確認経緯

9月4日からの出水によりゲート操作を実施していたが、上流からの高瀬堰への流入量減少に伴い、主ゲート設備の閉操作を行った。これにより下流側の水位が下がり、当該箇所を目視確認できる状態になったことで、2号主ゲート設備の右岸側下部の主ローラが脱落していることを確認した。

4. 堰機能への影響

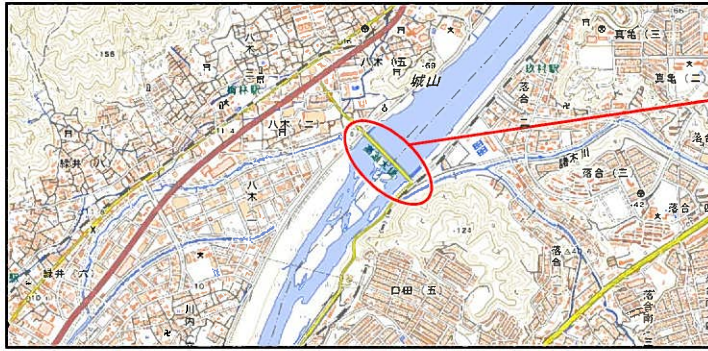
主ゲート設備は全部で6門あり、破損した2号主ゲート設備は全閉状態としており、他の5門の開閉操作により、堰の貯水位および下流への放流量を調整している状況で、上水道用水、工業用水の取水には影響はない。

また、洪水時には、堰上流と下流の水位バランスを取りながら操作することも可能なため影響はない。

5. 今後の対応と予定

- ・主ローラの脱落の原因について調査を実施。
- ・他の主ゲート設備の主ローラの緊急点検を実施。
- ・脱落した主ローラ部の補修。

位置図



高瀬堰

広島市安佐南区八木地先

状況写真(高瀬堰)



正常時(下部主ローラあり)



下部主ローラ脱落

